再改定版｢放射線副読本｣撤回署名ニュース2020年2月26日

稲岡美奈子　minako-i@estate.ocn.ne.jp　072－336－7201

みなさま

　新型コロナウイルスのため、集会や多くの活動が中止になっています。見通しは立ちませんが、下記のように署名の提出と文科省交渉を計画しています。

4月7日(火)14：30～16：00　署名提出と文科省交渉

　　　　　　16：00～17：00　交流

参議院議員会館

交渉では、（1）｢放射線教育実施状況調査｣の結果とその利用計画

（2）文科省が考えている「放射線教育」の内容は何か、「福島風評払拭、いじめ防止」から｢放射線教育｣へと教育の目的が変わったのか、

を問いたいと考えています。みなさまから、質問書に入れてほしいという内容がありましたらお知らせください。

日時の設定は､春休み中の午後と考えました。現役の教職員には難しいと思いますが､よろしくお願いします。

署名を新たに集めてくれたり、たくさん送ってくれたり、市議会に請願書を提出する予定との報告も全国各地から寄せられています。

　小中高の1年生への放射線副読本、各校への送付の情報はまだ得ていません。情報があればお知らせください。

静岡市では､文科省調査提出期限の前に､抽出校へ副読本の問題点をお知らせしたところ、報告のアンケートに｢問題あり｣と回答した学校がありました。情報公開により情報を得ました。以下、静岡市の小笠原さんからの報告です。

静岡市【「放射線教育の実施状況調査」（令和元年度）調査票】

≪静岡市集計≫小学校１２校、中学校９校、高校１校

 （アンケートは１１問ありますが、その中でもポイントになりそうな質問２項目のみ集計しました。）

●Q２－１　平成３０年１０月に改訂した放射線副読本の取り扱いについて伺います。該当する内容を選択し、「○」を記入して下さい。（複数回答可）

１）全ての生徒に配布し、各自の家で保管している。　：１３校

２）全ての生徒に配布し、学校で保管している。　　　：４校

３）一部の生徒に配布し、各自の家で保管している。　：４校

４）一部の生徒に配布し、学校で保管している。　　　：

５）生徒に配布せずに、学校で保管している。　　　　：１校

６）その他。

●Q２－６　放射線副読本の内容や構成等について改善・充実すべき点はありますか。

１）はい　　：２校

２）いいえ　：１３校

「はい」の場合には、特筆すべきことがあれば具体的に記入して下さい。

○土壌汚染について記載があればより理解が進むと思う。

○小学校段階で理解するには時間をかけて丁寧に伝えなければ誤理解しかねない難しい内容も多いため、簡単にすべて伝えるのは難しい内容だとは思いますが、もう少し小学生でもわかりやすくなるといいと思います。

 ○実際に原発事故により被災された方々の気持ちに十分配慮された内容であれば良いと思いますが、そうでなければ改善すべきだと思います。

＜ちょこっと感想＞

Q２－１の回答率は２２/２２校でしたが、Q２－６の回答率は１５/２２校であり、１３校は「放射線副読本」の内容に問題ないとしています。

この回答率の差から、静岡市の学校の先生方は、「放射線や福島原発事故のことをあまり知らないから、副読本の評価ができないのではないか」と推測されます。